

8月29日にロチェスターに着き。その日は、空港の近くのホテルで一泊し、翌日ロチェスター工科大学(以下 RIT と記述)に向かいました。RIT の第一印象は、とにかく広い。思わずその広さに驚いてしまいました。それもそのはず RIT の敷地面積は、約 1300 エーカー(5.26 km²)です。

まず、当分の間お世話になる English Language Centre(以下 ELC と記述)に行きました。そこで副校長の Jo Cone さんに会い Kristine Mook(以下 Kris と記述)を紹介され、彼女と郵便局の手続き、IDカード作成などを行い、私が暮らすことになる International House(以下 IH と記述)に案内してもらいました。

International House

IH は、Eugene Colby Hall C という建物のなかにある寮です。ID カードを使って寮に入るようになっています。IH の印象は、照明が少なく暗い。そして、ルームメイトと会いました。彼の英語を聞いたとたんすごいなまりに驚いてしまいました。聞いてみると彼は、UAE の出身だということでした。この寮は、名前の通りインターナショナルで、20 カ国を超える国からの留学生とアメリカ人が生活しています。実にさまざまななまりがある英語を聞くことができます。この寮は、1 人部屋と 2 人部屋があります(大半は、2 人部屋です)。私の住んでいる 2 人部屋は、ベット、机、椅子、タンス、クローゼットがありましたが、ベットのシーツと布団、勉強机用のライトは、各自で用意するという事なので、1 日目に Wal Mart という有名なスーパーストアに ELC の学生は連れて行かれました。部屋は、蛍光灯がなく、小さなライトが備えつけてあるだけなので大変暗く最初の頃は、なかなか慣れませんでした。そして、驚いたのがシャワーです。共同トイレのなかであり、3 つ並んでいました。1 畳ほどの空間の真ん中にカーテンがあるだけです。横のシャワーとの仕切りの下が開いているため、もし隣でシャワーを浴びている人がいたら水が入ってきます。また、寮には、電子レンジがあるだけでキッチンはありません。もちろん自炊をすることはできません。体育館など非常にすばらしい施設を作るお金があったらもう少し寮の設備をしっかりとしてもらいたいものです。また、洗濯は地下の Laundry room ですようになっています。私の周辺の寮は、地下道を使い自由に行き来できるようになっています。そのため Laundry room は、周辺の寮と共同になっているため時間によっては開いていない場合があります。IH では、毎週日曜日の午後 8 時からミーティングが開かれいろいろなことが話し合われます。初日は、ほんとにこんなところで暮らしていけるのか非常に不安でしたが隣の部屋の学生が声をかけてくれてその心配は、なくなりました。

ミシガンテスト

8月31日に ELC でミシガンテストを受けました。ミシガンテストは米国のミシガン大学で開発された英語能力を判定するためのテストで、ここではクラス分けに使われているようです。内容は、文法 40 問、語彙 40 問、長文 20 問の計 100 問を 75 分で解くというもので 4 択である。文法問題は、文章自体読みやすく解きやすかったのですが、語彙問題に入ったとたんたちまちできなくなりました。基本的には、知っていれば解ける問題なのですが文章から推測しようとしても基本的にもあれはまるという問題がほとんどだったことから知らなければ解けません。私は、夏休みに語彙力の向上を中心に努めていただけにショックが大きかったです。もっともっと頑張らなければい

けないと思いました。長文も時間が足りずに解けないといういつものパターンでしたが時間があっても解けていたかあやしいところです。休み時間を挟み、ライティングとスピーキングのテストがあった。ライティングは、3つのテーマから1つを選び、それについて文章を書くというもの。私は、お気に入りの休日というテーマを選んだ。日本での休日について書いていたのだが、ボキャブラリーと文法力のなさがはっきり分かる文章になってしまいました。スピーキングのテストは、写真を見て、質問に答えていくというパターンでした。自分でも情けなくなるくらい話せませんでした。テストを終えて、課題が山積みであることがわかりました。その結果、私の受講科目は Conversation, Grammar, Reading, Vocabulary, Writing, Conversation/Culture, Idioms の7科目、週20時間となりました。

ELC

クラスは、基本的には、10人程度です。どの科目も毎回宿題が出されて非常に大変な思いをしています。書かれている内容を理解するだけでもすごく時間がかかりますし、自分の意見を書くという課題も多いので、宿題をするだけでも疲れてしまいます。もっと、IHの方々といっぱい関わりたいと思うのですが、宿題を終えるころには、私自身かなり疲れているだけにそれだけの元気がありません。私の目標は、会話ができるようになることなので、これからは、もう少しIHの方々と交流を増やしていきたいところです。

ELCでのイベント

ELCでは、主に週末にさまざまなイベントが行われます。参加は、基本的に自由です。私は、イベントには出来る限り参加するようにしています。最初は、RITを回るツアーからELCの校長との食事会があった。ロチェスター市のシティーツアーでは、HIGH FALLとONTARIO BEACH PARKに行きました。HIGH FALLは、どこがハイなのか疑問でした。ONTARIO BEACH PARKは、落ち着いたいい場所でした。ただ、そこに行く途中に通った、ロチェスター大学(University of Rochester)とロチェスター市街のほうに興味を引いたので今度、出かけてみたいと思っています。そして、9月16日にNiagara fallsに行きました。さすがに出席率は、高かったですが、100%参加とは行かなかったみたいです。最初に船に乗り、Niagara fallsの近くまで行き、その後は、自由行動でした。Niagara fallsは、迫力があり感動しました。このようにELCでは、主に週末にさまざまなイベントが行われます。